

平成30年度 事業報告

一般財団法人熊本市社会教育振興事業団

I 事業の概要

I 体育・スポーツの振興、指導及び助言

1 健康づくり習慣支援策

(1) スポーツ教室事業（継続事業）

市民の皆様が、スポーツやレクリエーションへの関心を高めるとともに、心身の健全な発達と健康増進に寄与するため次の事業を実施した。

◆ スポーツ教室

各施設の特徴と機能を活かし、幼児から中高齢者、障がい者の方まで全世代における市民のスポーツ活動への導入となる事業を実施した。

施設	H30 参加者数	H29 参加者数
熊本市総合体育館・青年会館	4,866	3,983
田迎公園運動施設	3,624	1,857
南部総合スポーツセンター	4,111	4,636
熊本市総合屋内プール	14,085	13,912
託麻スポーツセンター	1,939	613
水前寺野球場・競技場	309	223
熊本市子ども文化会館	899	980
熊本市健軍文化ホール	1,607	328
合計	31,440	26,532

◆ スポーツ相談・指導

各施設においてトレーニング方法や健康づくり等の体育・スポーツに関することについての相談・助言及び指導を実施した。

施設名		内容	利用者数
熊本市 総合体育館 ・青年会館	プール	水泳のワンポイント指導(毎週火～金)	中止 名
	トレーニング室	ストレッチ、シェイプアップ、ウェイトトレーニング方法等の随時指導	
	弓道場	弓道連盟指導員による個人指導 (日、祝日以外の夜間2時間程度)	520 名
	健康相談	血圧測定、体脂肪測定及び健康相談(毎週2回)	474 名
	スポーツや健康に関する助言、指導の随時対応		
田迎公園 運動施設	プール	水泳のワンポイント指導(毎週水曜日実施)	279 名
	スポーツや健康に関する助言、指導の随時対応		
南部総合 スポーツ センター	プール	水泳のワンポイント指導(毎週火曜日実施)	202 名
	弓道場	教室終了者向け弓道連盟指導員による個人指導	526 名
	スポーツや健康に関する助言、指導の随時対応		
熊本市 総合屋内 プール	プール	水泳のワンポイント指導(毎週金曜日)	51 名
		エンジョイウォーキング(毎週火曜日)	38 名
	トレーニング室	ストレッチ、シェイプアップ、ウェイトトレーニング方法等の随時指導	
	スポーツや健康に関する助言、指導の随時対応		
託麻スポーツセンター		スポーツや健康に関する助言、指導の随時対応	
水前寺野球場・競技場	スポーツや健康に関する助言、指導の随時対応		
	ニュースポーツに関する相談、助言、用具の紹介		

◆ スポーツサークルの育成

スポーツ教室終了後、受講生を対象にクラブサークルづくりの指導・助言を行い、生涯スポーツへの意欲と健康づくりへの意識の向上を図った。

教室	活動事例
総合屋内プール 「目指せ熊本城マラソン 完走！ランニング教室」	ランニングチーム「チームアクア」での練習 及び熊本城マラソンへの出場
総合屋内プール 「水泳サークル」	熊本市民ナイター水泳記録会参加
総合屋内プール 「ハートフルスイミング」	身体障がい者長水路水泳記録会参加
総合屋内プール 「J r ヒップホップダンス 教室」	火の国まつり協賛事業 「DanceSplash2018」参加
	熊本市商店街にぎわい復興支援事業 「健康フェア&よ かもん市」参加
	熊本市子ども文化会館「節分豆まき」イベント参加

2 健康づくりの「きっかけ」増進支援策

(1) スポーツライフ推進事業（継続事業）

すべての市民が健康づくりやスポーツ・健康・文化活動に参加できる場を提供した。

3 子どもの体力向上支援策

(1) 子どもの体力向上事業（継続事業）

スポーツを通じて運動に親しむ習慣や意欲の育成に役立てるよう、子どもたちの体力向上策に取り組む事業を実施した。

(2) SKS・小学校体力向上コラボレーション事業

事業団が有する子どもの体力向上支援のノウハウを発揮し、スポーツテスト支援や運動会かけっこ支援などに取り組み、教育委員会との関係強化を目指してきた。これまで画図小学校を3年間支援し、平成29年度からは託麻北小学校においてかけっこの指導を行っている。

4 中高齢者健康づくり支援策

(1) 高齢者・中高齢者元気支援事業(継続事業)

特に、中高齢者の健康づくりの一環となる手軽な運動や有酸素運動、筋力トレーニング等の運動支援により、医療費削減や生活習慣病対策につながる事業を実施した。

生活習慣病の第1次予防として運動習慣の普及と定着を図るために、適切な指導により安全かつ効果的な運動を伝えるよう努めた。

田迎公園運動施設では、ワイズ・スポーツ&エンターテイメントのサテライト事業であるシニア最適運動（SPEC-ワイ!）として事業団有資格者によるセミパーソナルトレーニング教室を実施した。

5 障がい者支援策

(1) 障がい者支援事業(継続事業)

ノーマライゼーションの理念の基に、障がい者のスポーツ参加をとおして障がい者の積極的な社会参加や機能回復に向けた活動支援や障がい者スポーツに対する理解を深める活動に取り組んだ。主な取り組みとして「熊本市総合体育館・青年会館杯卓球バレー交流会」、「障がい者長水路水泳記録会」、「ハートフルスイミング教室」、「盲学校招待アイススケート」を実施した。

6 スポーツ指導支援策

(1) 指導者派遣事業(継続事業)

事業団職員の資格を最大限に活用するため、外部からの要請に応じ指導者を派遣した。主に子どもを対象にニュースポーツを指導する「スポーツ指導デリバリーサービス」はもとより、一般成人や公民館主催事業、また総合型地域スポーツクラブなど対象を問わず派遣した。

◆ スポーツ指導デリバリーサービス

熊本市内の小中学校の学級・学年活動、地域子ども会などの行事に職員を派遣し、各学校の体育館等において、主にニュースポーツの指導を実施した。

派遣先	件数	参加者数	内容別	件数
学級活動 (PTA)	32	2,877	ドッジビー	23
			キンボール	13
子ども会・町内会	9	604	その他	5
合計	41	3,481		

7 行政施策推進策

(1) 行政施策推進事業(スポーツ関連)(継続事業・その他事業)

熊本市の関連計画、政策について研究・精査し、施策実現に向けて協力を努めた。

(2) スポーツマンシップ啓発事業

ルールやマナーを守り、挨拶を元気に行うスポーツマンシップを促進し、スポーツを行う楽しさや周囲への尊敬や感謝を育む啓発活動の一環として(公財)日本スポーツ協会が毎月発行しているフェアプレーニュースを掲示した。

(3) スポーツ医科学事業(継続事業)

総合屋内プールのトレーニング室の体力診断ソフト(TP-健康・体力度評価ソフトウェア)を「いきいき体力測定」に活用した。

事業団 WEB サイト上では、スポーツ医科学コーナーを運営した。

(4) 2020年東京オリンピック・パラリンピック支援

事業団WEBサイト内において（公財）東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会公式WEBサイトのバナーを掲示し、閲覧者に対して東京五輪への機運醸成に努めた。

また、「東京 2020 参画プログラム」への主体登録申請を行い事業団イベントにおいて応援マークを使用し、2020年に向けて機運醸成に努めた。

東京五輪に向けての選手育成、競技力向上をサポートする事業を展開し、機運醸成につながる有名選手の招聘事業などを引き続き研究する。

II 青年の活動に関する相談、指導及び助言並びに文化活動の振興

1 健康文化事業

(1) 健康文化事業（継続事業）

市民の健康文化活動を支援するため、多目的ホールや会議室、料理室を持つ施設において、生涯学習としてライフスタイルに応じたプログラムを実施した。

◆ 健康文化教室事業

健康文化施設としての機能を活かし、市民の文化活動や学習活動の支援を目的に、各施設の特色を活かした事業を実施した。

施設	H30 参加者数	H29 参加者数
熊本市総合体育館・青年会館	322	489
田迎公園運動施設	26	0
熊本市総合屋内プール	878	786
熊本市子ども文化会館	2,294	2,084
熊本市健軍文化ホール	82	34
合計	3,602	3,393

(2) 表彰事業

◆ スポーツフォトコンテスト 応募作品数:160点(継続事業)

熊本県内各地で行われている身近なスポーツシーンや、心に残ったスポーツシーンを募集した。

一般の部 応募64点	大賞 1点
	特選 1点・入選 2点・佳作 3点
	スポーツライフくまもと賞 1点
	ハンド・ラグビー賞 1点 ※
高校生の部 応募96点	優秀賞 1点
	奨励賞 2点

※2019年の国際大会が熊本で開催されることを記念し、機運醸成を図る新設部門。

◆ くまもと大邦楽祭(その他事業)

熊本市、熊本県文化協会、熊本日日新聞社との実行委員会形式により実施する「くまもと大邦楽祭」において、邦楽(箏曲、琵琶楽、三味線音楽、尺八・笛音楽、三曲等合奏)演奏家を対象に全国規模の「第24回くまもと全国邦楽コンクール」及び邦楽の普及を目指す「第4回くまもと子ども邦楽祭」を実施した。

2 芸術・文化振興事業(継続事業)

熊本市民会館においては、施設の設置目的である「文化芸術の振興」「地域経済の活性化」に資するために、芸術文化鑑賞機会拡大事業、地域文化創造事業及び街なかの賑わい創出事業を行った。事業団が管理する施設間での連携はもとより、より専門性の高い事業を円滑に実施するため、熊本県全域の文化振興を牽引する公益財団法人熊本県立劇場と連携した。

熊本市健軍文化ホールにおいては、「社会教育法」に規定する幅広い領域について研究し、市民の文化・芸術の振興を図るために、芸術・文化の情操涵養事業を実施した。

3 行政施策推進

(1) 行政施策推進事業(文化関連)(継続事業・その他事業)

- ・草枕国際俳句大会実行委員会 所属
- ・子ども文化会館 障害者週間イベント連携
- ・子ども文化会館 「心の輪を広げる体験作文」審査
- ・くまもと大邦楽祭実行委員会 所属
- ・熊本県文化協会 所属
- ・熊本市地域文化創造協議会 所属

Ⅲ 施設の管理運営

1 施設の管理運営事業（その他事業）

(A) 指定管理期間：平成26年4月1日～平成31年3月31日	
指定管理施設名	所在地
熊本市総合体育館・青年会館	熊本市中央区出水2丁目7番1号
田迎公園運動施設	熊本市南区良町4丁目8番1号
南部総合スポーツセンター	熊本市南区白藤5丁目2番1号
熊本市総合屋内プール	熊本市南区荒尾2丁目1番1号
託麻スポーツセンター	熊本市東区上南部3丁目22番30号
水前寺野球場	熊本市中央区水前寺5丁目23番2号
水前寺競技場	熊本市中央区水前寺5丁目23番3号

(B) 指定管理期間：平成28年4月1日～平成33年3月31日	
指定管理施設名	所在地
熊本市子ども文化会館	熊本市中央区新町1丁目3番11号

子ども文化会館では利用料金制度が導入されている。

(C) 指定管理期間：平成29年4月1日～平成34年3月31日	
指定管理施設名	所在地
熊本市健軍文化ホール	熊本市東区若葉3丁目5番11号

健軍文化ホールは、「健軍文化ホール事業推進共同企業体」として一般財団法人熊本市駐車場公社との管理となっている。利用料金制度が導入されている。

(D) 指定管理期間：平成30年4月1日～平成35年3月31日	
指定管理施設名	所在地
熊本市市民会館	熊本市中央区桜町1番3号

利用料金制度が導入されている。

ネーミングライツにより「市民会館シアーズホーム夢ホール（熊本市市民会館）」表記（平成28年4月1日～平成32年3月31日）

(1) 管理施設の利用人数実績

指定管理施設名	H30 年度 (人)	備考
熊本市総合体育館・青年会館	460,394	
田迎公園運動施設 (浜線健康パーク)	175,185	
南部総合スポーツセンター	159,671	
熊本市総合屋内プール (アクアドームくまもと)	285,888	
託麻スポーツセンター	66,833	
水前寺野球場・競技場	79,251	
熊本市子ども文化会館	341,498	
熊本市健軍文化ホール	53,853	
熊本市民会館	426,801	
合計	2,049,374	
平成 30 年度目標値	2,305,000	

(2) 職員体制・職員配置

指定管理施設においては、仕様書規定の職員配置を遵守した。施設の特性に応じ、運営安定のための適材適所の配置を実施した。

(3) 指定管理施設 指定事業

熊本市子ども文化会館における活動体験支援事業ほか2事業の指定事業及び熊本市健軍文化ホールにおける情操涵養事業ほか1事業の指定事業について、事業団の特色を生かしながら、施設の設置目的にかなう事業を計画したが、熊本地震の被災により一部中止とした。

(4) 平成28年熊本地震 被災状況

熊本地域において平成28年4月14日および4月16日に発生した強い地震の影響により、指定管理施設の設備の多くが損壊し営業ができなくなるとともに、避難所運営などを余儀なくされたが、平成28年秋には避難所の状態は解消された。

平成29年度にはおおかたの施設が復旧し営業再開しており、平成30年度は残る施設の復旧工事の年となった。

期日	営業状況
平成31年2月 1日 (金)	子ども文化会館 多目的ホールの営業再開

2 利用者ニーズ等の調査や分析の方策（その他事業）

利用者の声（窓口、ご意見箱、インターネット等からの意見徴収）への回答及び教室、イベント等におけるアンケートを実施した。8月に利用者アンケート、3月に利用者満足度調査を実施し、館内掲示及びホームページ公表を行う等、自己評価に努めた。

利用者から寄せられる要望や苦情を貴重な情報源として、管理運営に反映した。各地域の自治会や体協、学校、競技団体等の行事に出席するなど、地域との交流に努めた。

3 利用者の安全確保と緊急時対策（その他事業）

利用者の安全を確保するため、管理面におけるあらゆる対策を講じた。

（1）緊急時対策

施設巡回や日常点検チェックリストによる点検等により、利用者の安全を最優先し、スポーツ活動における事故防止に最善を尽くした。事故発生後も迅速で適切な対応に努めた。

また、施設外活動時の事故等に備えた持ち運び可能な事業活動用 AED を屋外イベントなどで準備したほか、熱中症対策として、熱中症指標計を活用した管理運営やミストシャワー運用などにより、利用者の安全確保に努めた。

（2）個人情報保護

関係法令等に基づいた当事業団個人情報保護規程により適正な情報管理を行った。

4 施設の平等利用方策（その他事業）

お客様の立場に立ち平等に利用していただくための方法として、大会等の予約においては年間調整を実施するとともに、ユニバーサルデザイン等の施設管理面での工夫により、施設利用の促進につながるよう努めた。

（1）全国大会・会議等の開催（その他事業）

◆ コンベンション施設 大会等受入状況(九州規模以上)

施設名	大会名等	件数
熊本市総合体育館・青年会館	火の国旗全国高等学校空手道優勝大会 ほか	25 件
田迎公園運動施設	九州地区サバキトーナメント	1 件
南部総合スポーツセンター	九州地区学校弓道指導者講習会 ほか	3 件
熊本市総合屋内プール	ドイツ代表競泳チーム合宿 ほか	10 件
託麻スポーツセンター	西日本空手道選手権大会	1 件
水前寺野球場・競技場	小学生・中学生全九州女子野球大会 ほか	7 件
熊本市市民会館	アジアヘルスプロモーション会議 ほか	12 件

◆ 他都市・外部団体からの視察等

他都市の行政や管理運営及び事業に関する視察のほか各種団体の受け入れを行った

施設名	月	受入れ団体
熊本市総合体育館 ・青年会館	6月	全国高校総体推進室（剣道）
	複数月	国際スポーツ大会推進事務局関連（ラグビー・ハンド）
南部総合スポーツセンター	10月	全国高校総体 常任委員会（競泳）
熊本市総合屋内プール	4月	福岡市市民局スポーツ推進部
	5月	全国高校総体推進室（競泳）
	8月	電通・JTB（女子ハンド関連）
	9月	政令指定都市体育協会
	10月	日本水泳連盟（高校総体関連）
	12月・2月	IHF 国際ハンドボール連盟、IHF フランス
	12月	日本スポーツ振興センター（toto 大型映像装置）
	1月・2月	大分市議、大津市議、宮崎市議
	1月	福岡市（2021 マスターズ世界水泳関連）
	2月	FINA 国際水泳連盟（2021 マスターズ関連）
水前寺野球場・競技場	9月	韓国 全北現代（サッカー）
	9月	ラグビーワールドカップ ウェールズ代表
	10月	ラグビーワールドカップ フランス代表
	10月	韓国 水原 FC（サッカー）
	1月	福岡県春日市（芝視察）
	3月	ラグビーワールドカップ組織委員会（芝調査）
熊本市子ども文化会館	11月	東京都台東区子ども家庭支援センター
	12月	NPO 法人夢筏竹田っ子すこやか広場
熊本市民会館	11月	鹿児島島宝山ホール

5 城南総合スポーツセンターの運営開始準備（法人事業）

平成31年4月1日から城南総合スポーツセンターの指定管理者となることに伴い、熊本市からの引継ぎを含め新年度から円滑に営業開始できるよう努めた。

熊本市総合体育館・青年会館

経営理念 健康で豊かな生活を目指し、笑顔が絶えないスポーツと文化の融合施設

○スポーツ教室（継続事業）

対象	主な教室名	企画数	実施数	参加者数合計
一般	らくらく水泳、エンジョイアクアビクス 骨盤体操エクササイズ、リフレッシュヨガ おはよう太極拳、弓道 ほか	154	154	3,880
小学生	小学生水泳、小学生体操 ハンドボール体験	7	5	46
シニア	やさしいシニアビクス、はつらつシニアビクス シニア筋トレ	28	28	696
幼児	ちびっこスイミング	4	4	69
親子	ベビースイミング、ベビーママアクア	4	4	120
その他	幼児・小学生スポーツチャンバラ（年長～小3） 幼児・小学生体操（年長～小3）	2	2	55
合計		199(2)	197	4,866

合計()内は中止件数で内数

○主催大会・イベント（継続事業）

No.	大会名	事業名	開催日	参加数
1	ONEDAYスポーツランド 2018	行政施策推進	10/8(月)	640名
2	体操(跳び箱・マット)体験&いのちの教室	社会教育事業	7/7(土)	18名
3	卓球バレー交流大会	障がい者支援	8/19(日)	5チーム

○健康文化教室（継続事業）

対象	主な教室名	企画数	実施数	参加者数合計
一般	無添加パン作り、男の料理 ケーキ作り、洋風しめ縄作り ほか	13	12	98
小学生	夏休みJrケーキ作り、夏休み Jr書道 ほか	18	17	140
幼児	楽しい歌とリズム リトミック	2	2	21
親子	夏休み親子リトミック、ベビーマッサージ 親子でチャレンジ！お菓子作り ほか	9	4	63
合計		42(7)	35	322

合計()内は中止件数で内数

○大規模大会（西日本規模以上）・催事（その他事業）

No.	イベント名	開催月	参加規模
1	第 39 回(平成 30 年度)熊本オープン卓球大会	4 月	2,530 名
2	宮本武蔵旗全国小・中学生剣道大会	4 月	4,776 名
3	第 31 回火の国旗全国高等学校空手道優勝大会	5 月	6,400 名
4	九州ブロック大会 熊本県支部大会	5 月	700 名
5	第 15 回全日本千唐流空手道選手権大会	8 月	2,000 名
6	第 38 回全国官公庁バスケットボール選手権大会	8 月	7,200 名
7	全国郵政バドミントン大会	9 月	800 名
8	ラグビーワールドカップ 2019 ボランティア活動面接会場	10 月	2,400 名
9	合気道国際大会	10 月	300 名
10	第 10 回(平成 30 年度)ニッタク杯肥後ラージボール大会	11 月	500 名
11	第 56 回中国・四国・九州学生バドミントン選手権大会	11 月	2,500 名
12	第 13 回全日本レディースバドミントン競技大会(個人戦)	12 月	3,000 名
13	ヴォルターズ公式戦(観客込)	3 月	5,120 名
14	第 40 回(平成 31 年度)熊本オープン卓球大会	3 月	2,530 名

田迎公園運動施設（浜線健康パーク）

経営理念 長生き健康宣言で心も身体もリフレッシュな生き生き公園

○スポーツ教室（継続事業）

対象	主な教室名	企画数	実施数	参加者数合計
一般	ナイター初心者水泳、アクアビクス リセットヨガ、健康からだづくり教室 気軽にテニスレッスン ほか	95	94	3,052
小学生	いっぱい泳ごう水泳教室、GAPSくまもと ほか	16	16	485
シニア	シニア卓球、シニア最適運動(SPEC)	6	5	38
親子	ベビーママアクアビクス	2	1	28
合計		119(3)	116	3,603
全施設活用事業	ふれすぽ トランポリン	2	2	21

合計()内は中止件数で内数

○主催大会・イベント（継続事業）

No.	大会名	事業名	開催日	参加数
1	親睦ミニバレーボール大会	スポーツライフ推進	12/6(木)	9 チーム
2	わくわくふうせんバレーボール大会	障がい者支援	11/18(日)	中止
3	ONEDAYスポーツランド 2018	行政施策推進	10/8(月)	1,150 名

○健康文化教室（継続事業）

対象	主な教室名	企画数	実施数	参加者数合計
小学生	クリスマスリース作り、夏休み書道教室 ほか	3	3	26
合計		3	3	26

合計()内は中止件数で内数

○大規模大会（九州規模以上）・催事（その他事業）

No.	イベント名	開催月	参加規模
1	第 11 回九州地区サバキトーナメント	3 月	60 名

○平成 31 年 3 月 31 日時点 閉鎖中の設備

設備名	備考
武道場	令和元年5月1日再開

南部総合スポーツセンター

経営理念 目指そう東京オリンピックをスローガンに熊本アスリート育成支援

○スポーツ教室（継続事業）

対象	主な教室名	企画数	実施数	参加者数合計
一般	初心者～中級者水泳、ナイトアクアビクス ピラティス、さわやか卓球クラブ おはよう健やか太極拳、プチテニス ほか	65	65	3,273
小学生	小学生水泳クラブ、泳ごう小学生水泳 レベルアップ Jr 水泳	19	19	278
幼児	水慣れ幼児水泳	6	6	92
その他	レベルアップ小・中学生テニス(小 4～中 3) 弓道クラブ(小 5 以上) アーチェリークラブ(小 5 以上) ほか	11	9	438
合計		101(2)	99	4,081
全施設活用事業 ふれすぽ	ランニング ほか	6(3)	3	30

合計()内は中止件数で内数

○主催大会・イベント（継続事業）

No.	大会・イベント名	事業名	期日	参加数
1	ONEDAYスポーツランド 2018	行政施策推進	10/8(月)	907 名
2	親睦スポーツ大会(卓球)	スポーツライフ推進	11/25(土)	中止
3	親睦スポーツ大会(テニス)		3/24(日)	20 名
4	親睦卓球大会		3/24(日)	53 名

○大規模大会（九州規模以上）・催事（その他事業）

No.	イベント名	開催期日	参加規模
1	九州地区学校弓道指導者講習会	7 月	50 名
2	九州地区学校弓道指導者審査会	7 月	50 名
3	第 20 回全九州壮年ソフトボール大会	10 月	320 名

熊本市総合屋内プール（アクアドームくまもと）

経営理念 | ビギナーからエキスパートまで楽しめるスポーツ文化の拠点づくり

○スポーツ教室（継続事業）

対象	主な教室名	企画数	実施数	参加者数合計
一般	初心者水泳、ZUMBA、リフレッシュヨガ 気軽にアクアビクス、 気軽にエクササイズ ほか	309	309	10,783
小学生	小学生水泳、レベルアップジュニア水泳、 小学生体操、ジュニアヒップホップダンス	69	68	1074
シニア	シニアエアロビクス、シニアピラティス、 いきいきシニア筋トレ	36	32	504
幼児	たのしいキッズスイミング、幼児体操 ほか	46	44	580
親子	ベビーママアクア ほか	10	10	309
その他	ハートフルスイミング(障がいをお持ちの方) TRF EZ DO DANCERCIZE(16歳以上) ほか	30	17	835
合計		500(20)	480	14,085
子育て支援事業 託児サービス 幼児参加			9	17

合計()内は中止件数で内数

○主催大会・事業（継続事業）

No.	大会・イベント名	事業名	期日	参加数
1	障がい者長水路水泳記録会	障がい者支援	7/1(日)	10名
2	盲学校生徒招待アイススケート		2/1(金)	170名
3	アクアフェスティバル 2018	スポーツライフ 推進	6/30(土)	113名
4	熊本市民ナイター水泳記録会		8/25(土)	48名
5	飛び込み練習会		9/22(土)	66名
6	ONEDAYスポーツランド 2018 in アクア	行政施策推進	1/20(日)	2,276名
7	メタボ予防・改善サポート事業	行政施策推進 (スポーツ医科学)	通年	中止
8	いきいき体力測定(スタジオ内 金・土・日)			15名
9	バックヤード見学ツアー	地域貢献事業	8/11(土)	11名
10	火の国まつり協賛事業「火の国 Dance Splash 2018」ヒップホップダンス教室参加者出演	スポーツライフ 推進	8/4(土)	24名
11	アーティスティックスイミング(シンクロ)体験会		11/24(土)、 11/25(日)	7名
12	みんなで走ろう！ランニング教室		10/2(火)～ 2/19(火)	296名

13	江津湖花火大会 2018 関連事業 「HANABI フェス健軍」 ヒップホップダンス教室参加者出演	スポーツライフ 推進	9/30(土)	中止
14	熊本市商店街にぎわい復興支援事業「健康フ ェア&よかもん市」 ヒップホップダンス教室参加者出演		11/18(日)	23 名
15	熊本市子ども文化会館「節分豆まき」 ヒップホップダンス教室参加者出演		2/3(日)	22 名

○健康文化教室（継続事業）

対象	主な教室名	企画数	実施数	参加者数合計
一般	かんたんフラワーアレンジメント	12	12	120
小学生	はじめてのえいご、夏休みスイーツデコ体験 ほか	61	61	744
親子	親子アロマ作り体験	4	1	14
合計		77(3)	74	878

合計()内は中止件数で内数

○大規模大会（西日本規模以上）・催事等（その他事業）

No.	イベント名	開催月	参加規模
1	第 50 回西日本年齢別選手権大会(競泳)	5 月	1,800 名
2	第 42 回全国YMCA 少年少女水泳大会	8 月	350 名
3	ドイツ代表競泳チーム合宿	10 月	30 名 見学等 3,200 名
4	パラアイスホッケー日本代表合宿	2 月	30 名 見学等 2,100 名

託麻スポーツセンター

経営理念 「生き生き・ウキウキ・わくわく」する地域スポーツ活動の拠点づくり

○スポーツ教室（継続事業）

対象	主な教室名	企画数	実施数	参加者数合計
一般	リンパマッサージ&ヨガ、レベルアップテニス ミニバレーボールサークル、卓球 楽しく走ろうランニング教室 ほか	21	18	1,674
小学生	ジュニアテニス、かけっこ教室 託麻キッズサッカー、夏休みキッズ体操	14	14	207
シニア	らくらくシニアエクササイズ	1	1	3
親子	親子 de テニス	1	1	18
その他	体カアップ！ジュニア新体操(年少～小学生)	3	3	33
合計		40(3)	37	1,935
全施設活用事業 ふれすぽ	ジュニアいろいろスポーツ	4(3)	1	4

合計()内は中止件数で内数

○主催大会・イベント（継続事業）

No.	大会・イベント名	事業名	期日	参加数
1	託麻 SC 杯卓球大会	スポーツライフ推進	4/29(日)	25 名
2	託麻 SC 杯ミニバレーボール大会		12/6(木)	60 名
3	託麻 SC 杯テニス大会		3/21(木)	18 名
4	ONEDAYスポーツランド 2018	行政施策推進	10/8(月)	333 名
5	テニスで元気に！PLAY&STAY&上を 目指そう！	スポーツライフ推進	6/23(土)	140 名

○大規模大会（九州規模以上）・催事等（その他事業）

No.	イベント名	開催月	参加規模
1	西日本空手道選手権大会	7 月	100 名

水前寺野球場・水前寺競技場

経営理念 火の国アスリートの聖地として選手育成と競技力向上をサポート

○スポーツ教室（継続事業）

対象	主な教室名	企画数	実施数	参加者数合計
小学生	始めよう！Jrベースボール ほか	3	3	54
野球場合計		3	3	54
小学生	基礎から始めるかけっこ教室 ほか	22	18	221
幼児	なかよしサッカー ほか	5	4	34
競技場合計		27(5)	22	255

合計()内は中止件数で内数

○主催大会・事業（継続事業）

No.	イベント名	事業名	期日	参加数
1	親子サッカーフェスティバル	スポーツライフ推進	12/9(日)	24名
2	水前寺野球場で親子バッティング対決！		3/2(土)	14名
3	ONEDAYスポーツランド 2018	行政施策推進	10/8(月)	188名 ※ロアツソ 除く
4	かけっこフェスティバル	子どもの体力向上支援	11/4(日)	43名
5	キッズかけっこ塾&タイムトライアル		2/24(日)	68名
6	ランニング指導員講習会		2/24(日)	6名

○大規模大会（西日本規模以上）・催事、キャンプ（その他事業）

No.	イベント名	開催月	参加規模
1	Jリーグ第15節ロアツソ熊本 VS 水戸	5月	3,300名
2	Jリーグ第18節ロアツソ熊本 VS 福岡	6月	5,200名
3	2018 プレナスなでしこリーグ1部	9月	1,200名
4	第35回西日本大学軟式野球選手権大会	11月	200名
5	サッカーキャンプ(韓国スウォンFC)	2月	60名

○平成31年3月31日時点 閉鎖中の設備

設備名	備考
雨天練習場	再開目処 未定

熊本市子ども文化会館

経営理念 肥後っ子の声がひびく、遊びと学びのわくわく広場

○自主事業・スポーツ教室（継続事業）

対象	主な教室名	企画数	実施数	参加者数 合計
一般	産後ママのスタイルアップヨガ 子育てママのリフレッシュピラティス	13	13	188
小学生	こどぶん逆上がり塾、足から元気教室	21	20	174
親子	おやこでヨガ、ベビーママヨガ、ベビーダンス	24	24	498
幼児	幼児体操教室	3	3	30
その他	ヒップホップダンス(年中～小3)	1	1	9
合計		62(1)	61	899

合計()内は中止件数で内数

○自主事業・健康文化教室（継続事業）

対象	主な教室名	企画数	実施数	参加者数 合計
一般	子育てママのリフレッシュゴスペル カラーコミュニケーション ほか	4	4	41
小学生	こどぶん書道教室、夏休み！お作法教室 ほか	11	11	132
親子	英語であそぼう In こどぶん ベビーマッサージ、えいごでJミツク ほか	62	59	1,513
その他	編み物教室(小1～高3) ウキウキ工作(18歳未満の子ども) わくわく工作(18歳未満の子ども) ほか	21	21	608
合計		98(3)	95	2,294

合計()内は中止件数で内数

○自主事業・利用者サービス拡大事業（継続事業）

対象	主な教室名	企画数	実施数	参加者数 合計
18歳未満 の子ども	子育て応援フェスタ、科学ランド ほか	20	19	19,813
小学生	ウクレレ体験、Let's ニュースポーツ	2	2	213
親子	みつばちタイム、わんぱくタイム、誕生会 ほか	9	9	13,130
その他	こどぶんおすすめ絵本の日 ほか	6	6	124
合計		37	36	33,280

○主催大会・イベント（継続事業）

No.	イベント名	事業名	期日	参加数
1	障害者週間イベント	行政施策推進	12月	104名
2	ONEDAYスポーツランド2018 in こどぶん		10/8(月)	362名
3	足から元気教室(測定会)	金の卵プロジェクト	3/24(土)	20名
4	心の輪を広げる体験作文 作品審査	行政施策推進	作品数	24点

○指定事業（その他事業）

事業分類	主な事業名	企画数	実施数	参加者数	
ア)活動体験支援事業	ふれあい・ 交流事業	こどぶん誕生祭 ちびっこ運動会 ほか	10	10	3団体と 20,086
	歳時事業	ジャンボこいのぼりづくり みんなでお月見 ほか	5	5	6,496
	情操涵養 事業	映画、劇	5	5	980
	ふるさと 発見事業	伝承工作 ～昔あそび教室～	1	1	278
	教育活動等 支援事業	学校や幼稚園での教育活動や保育活動等の積極的受入			
イ)子育て支援事業	救急法、歯科健康講座 おやつ作り、熱中症予防	7	7	369	
ウ)施設運営事業	きんしこうのフロアー、みつばちコーナー、ひよこルーム、おうむコーナー、きつつきの部屋、うさぎの広場等の運営			15,340	

熊本市健軍文化ホール

経営理念 人とまちが元気になる文化創造空間～わくわくホール～

○自主事業・スポーツ教室（継続事業）

対象	主な教室名	企画数	実施数	参加者数合計
一般	やさしく楽しくパワーヨガ、リラックスヨガ ピラティス、リフレッシュヨガ、太極舞体験会	5	5	1,607
合計		5	5	1,607

○自主事業・健康文化教室（継続事業）

対象	主な教室名	企画数	実施数	参加者数合計
一般	初めてのポーセラーツ ほか	4	4	39
小学生	夏休みジュニア作文教室	2	1	5
その他	プロから学ぶわくわく漫画教室（小学生以上） 健文らくご塾（どなたでも）	2	2	38
合計		8(1)	7	82

○自主事業・社会教育事業

No.	事業名	企画数	実施数	備考
1	健文アウトリーチ	—	5	アーティスト派遣
2	健文おとどけミニライブ	—	5	アーティスト派遣
3	地域活性化事業	—	3	
4	芸術文化団体等助成事業	—	3	478名
5	音楽アーティスト募集	—	1	

○指定事業（その他事業）

事業分類	主な事業名	企画数	実施数	参加者数
ア)情操涵養事業	夏休み親子映画まつり ほか	7	7	1,321
イ)地域ふれあい事業	チャレンジ無添加パン作り ほか	4	4	59

熊本市市民会館

経営理念 文化芸術に触れ、親しみ、まちづくりの一翼を担う文化拠点

○自主事業：自主企画に加え、事業の一部を公益財団法人熊本県立劇場と協働主催で実施
・芸術文化鑑賞機会拡大事業（市民のための鑑賞事業・創作舞台事業）

No.	事業名	開催期 日	出演者 参加者数	入場者数
1	市民会館 50 周年記念コンサート ～復興から発展へ～	5/13	103 名	700 名
2	物語付クラシックコンサート 「アラジンと魔法のランプ」	8/18	70 名	1,075 名
3	劇団四季こころの劇場「魔法を捨てたマジヨリン」 (小学生無料招待)	1/23- 1/25	20 名	4,950 名 (83 校)
4	ニッセイ名作シリーズ ダンス×人形劇「エリサ と白鳥の王子たち」(小学生無料招待)	1/31	21 名	2,334 名 (20 校)
5	アートキャラバンくまもと(被災者支援)	通年	4 名	150 名
6	演奏家派遣アウトリーチ事業 (邦楽出前授業)	2/21- 2/23	63 名	-
7	芸術文化の裾野を広げるワンポイントレッスン (JAZZ ワークショップ)	11/10	120 名	10 名
8	アーティスト派遣事業		—	

・地域文化創造事業（文化創造都市実現事業、次世代育成事業・熊本市民総アーティスト
化事業・震災復興貢献事業・熊本市地域文化創造協議会協力事業）

No.	事業名	開催期日	出演者 参加者数	入場者数
1	大西一史熊本市長×姜尚中熊本県立劇場 館長「熊本の文化力 ～アートが街をつくる ～」トークセッション	4/7	3 名	670 名
2	コミュニケーション能力の育成に資する芸術 体験表現(文科省事業)		中止	
3	フロントスタッフ講座	2/5	35 名	-
4	震災復興貢献事業(シアーズホームグルー プとの共催事業)	10/13	72 名	880 名
		10/14	72 名	1,080 名
5	地域創造文化祭への協力		—	

・街なかの賑わい創出事業（文化活動の活性化事業・ネーミングライツパートナー共催事業・地域連携・協働事業）

No.	事業名	開催期日	出演者 参加者数	入場者数
1	KUMAMOTO JAZZ 2018 山下洋輔スペシャル ビッグバンドコンサート	中止		
2	ティータイムコンサート	中止		
3	(共催事業)シアーズホームグループPresents 熊本地震・平成30年7月豪雨復興支援コンサート「輝くロシアの響き」	10/13	72名	880名
		10/14	72名	1,080名

○指定事業（くまもと大邦楽祭）

No.	事業名	開催期日	出演者 参加者数	入場者数
1	くまもと大邦楽祭 2018 プレイベント「春のハーモニー」	4/15	16名	100名
2	くまもと大邦楽祭 2018 プレイベント「風薫るハーモニー」	5/27	2名	250名
3	～長谷検校記念～第24回くまもと全国邦楽コンクール	6/3	51名	500名
4	第4回くまもと子ども邦楽祭	6/3	18名	500名
5	邦楽コンクール入賞者によるアウトリーチ事業	2/21-2/23	63名	-
6	邦楽に親しもう！ 小学生のための和楽器ワークショップ (箏、尺八、三味線、太鼓)	11月～	352名	-
7	長谷幸輝検校百年祭 長谷幸輝検校検証事業	5月～	7名	-
8	長谷幸輝検校百年祭 邦楽作品制作のための文芸作品募集	6/3-10/31	671名	-
9	長谷幸輝検校百年祭 新作邦楽曲作成	12月～	6名	-
10	文芸作品集『熊本地震を乗り越えて「私たちの未来」～日本の伝統文化を未来へつなぐ～』発刊	3/31	-	-

○大規模大会・催事予定（全国規模以上）

No.	イベント名	開催月	参加規模
1	第 14 回アジアヘルスプロモーション会議	4 月	300 名
2	第 91 回日本産業衛生学会	5 月	3,200 名
3	第 24 回くまもと全国邦楽コンクール	6 月	500 名
4	第 13 回日本透析クリアランスギャップ研究会学術集会	8 月	300 名
5	第 52 回日本実験動物技術者協会総会	10 月	1,000 名
6	第 41 回ケモインフォマティクス討論会	10 月	150 名
7	第 25 回日本介護福祉士会全国大会/ 第 16 回日本介護学会 in くまもと	11 月	1,800 名
8	第 44 回反応と合成の進歩シンポジウム	11 月	420 名
9	第 4 回全国被災地語り部シンポジウム in くまもと	12 月	160 名

IV その他目的を達成するために必要な事業

1 サービス向上の取り組み（その他事業）

施設利用者の利便性向上のため、ラケット等用具の貸出サービス（有料）、コピー・FAXサービス（有料）、スポーツ関連用具類の委託販売を実施した。

また熊本県のPRキャラクターくまモンを活用したオリジナルグッズ（クリアファイル）の窓口販売及びホームページ上での通信販売を実施した。

2 利用促進の取り組み

(1) 利用促進事業

顧客管理システムの導入により、顧客の定着化やサービス改善に努めた。

(2) 広報事業(継続事業・その他事業)

◆ WEB サイト運営

「熊本市スポーツ施設ガイド セレクト」
事業団や各施設の概要（地図・料金・行事・教室等）を掲載し、幅広く情報発信した。

◆ 季刊広報誌「スポーツライフくまもと」、事業案内「Do Sports」

「スポーツライフくまもと」
「Do Sports」

◆ SNS(ソーシャルネットワークサービス)の研究

インターネット環境の普及に伴うメディア活用のため、Facebook を運営し、SNS（ソーシャルネットワークサービス）の利用によるこまめな情報発信に努めた。

(3) 誘致事業(その他事業)

コンベンション誘致体制である「くまもとMICE誘致機構」に参加し、熊本県、市及び関連企業・団体との一体的な取り組みにより、情報収集や大会等の誘致に努めた。
「熊本国際スポーツ大会実行委員会」へ所属し、ラグビーワールドカップ2019や2019女子ハンドボール世界選手権大会受け入れの態勢を整えていく。

3 職員の研修計画（継続事業・その他事業）

職員研修計画に基づく研修、資格取得、視察を実施し、職員の資質の向上につなげた。

4 社会貢献・地域貢献

(1) 社会貢献事業（法人事業）

社会課題である健康・教育・環境問題等の解決に向けた取り組みを実施した。

「テニスボールリサイクル」

「ペットボトルキャップ集め」

(2) 地域交流・地域貢献事業(法人事業)

施設と地域の交流を図り、地域に根差した施設となる活動を行った。各施設近隣の自治会等への挨拶とともに政令市の区割りに対応し施設と地域との連携について実践した。

- ・施設地元自治会の一斉清掃への参加
- ・健軍商店街イベント等への参加及び各種イベント支援
(健軍まちづくり推進協議会事務局活動)
- ・施設校区での交通安全活動

◆ ナイストライ・インターンシップ

熊本市中学生ナイストライ事業や、大学等のスポーツ実習生を受け入れ、地域社会の一員としての役割を果たし、次代を担う子どもたちの育成に協力した。

(3) 環境マネジメント(法人事業)

「熊本市事業所グリーン宣言」

ごみ抑制、リサイクル、省エネ、グリーン購入など多様な環境保全対策に取り組んだ。

「ノーマイカーデー」

毎月第3水曜日に職員のマイカー通勤を控える運動に取り組んだ。

「わくわく節水倶楽部」

市が実施する7月8月の節水重点期間に会員事業所として、日頃の節水活動に加え、利用者への啓発や意識向上を目指して取り組んだ。

「エコキャップ」

各施設においてのペットボトルのキャップ回収により、資源物分別推進に努めた。

(4) その他法人としての活動

行政施策や他団体との連携を図り、法人として求められる活動を推進した。

- ・熊本市人権啓発市民協議会 加盟企業としての周知啓発活動
- ・熊本市がん対策企業等連携協定 締結企業としての周知啓発活動
- ・厚生労働省スマート・ライフ・プロジェクト 賛同団体としての周知啓発活動
- ・熊本県「くまもとスマートライフプロジェクト」加盟団体としての周知啓発活動
- ・日本公共スポーツ施策推進協議会（JPPC） 幹事会員としての活動
事業検討委員会出席 4/19.20 名古屋 3 名、7/13 東京 2 名、11/27.28 札幌 2 名
講習会・幹事会出席 2/20 東京 4 名
- ・指定都市スポーツ振興団体連絡会議の開催
8 都市が所属する連絡会議の当番都市として会議及び視察等を実施した。
開催内容：11/29：総会、第 1 分科会、第 2 分科会（KKR ホテル熊本）
11/30：e スポーツ紹介、熊本城視察等
参加都市：8 団体、他都市参加者数 15 名

5 子育て支援策

(1) 託児サービス(継続事業)

スポーツ・文化教室や大会等への女性の参加のみならず、保育士等の有資格者の積極的な社会参画を促すものとして、有資格者登録制の「事業団託児サポーター制度」による託児サービス事業を実施した。(H30 託児サポーター登録者数 4 名)

6 「楽しく健康に明るく復興しよう！」キャンペーンの展開

平成 28 年熊本地震からの復興において「心とからだの健康づくり」の理念を推進するため、営業再開に向けた時期から継続して各種事業を実施した。またキャンペーンの一環としての教室・大会等の位置づけも行い、機会あるごとにのぼり旗をたてて復興機運を高めた。